

青南幼稚園だより

2月号

平成27年 1月 30日 園長 西澤 尚子

福は内

年が明けたと思ったら、もう2月。早いものですが、幼稚園ではいろいろなことがありました。

1月 13 日に『昔遊びの会』があり、地域の方や園児の祖父母の方にいらしていただき、コマ回し、剣玉、折り紙、おはじきやあやとりなどを教えていただきながら一緒に楽しみました。暮れからコマ回しには取り組んでいましたが、他の遊びも、その後ずっと続いています。教えていただき覚えたあやとりの技を、友達や教師に嬉しそうに見せてくれたり、おはじき取りを友達と楽しんだり、4歳児が投げゴマに挑戦してできるようになったり、子どもたちの楽しさ、自信が広がるきっかけとなりました。

2月の節分を前に、幼稚園では各学級で鬼の面を作ったり、豆まきの準備で買い物に行ったりしました。3日には豆まき子ども会をして「鬼は外、福は内」と豆まきをします。鬼の面を作りながら子どもたちと「自分の中の鬼」はなんだろうと考えます。追い出したいもの、変えたいところを考えることは、自分を振り返ることになります。そして、今年は『福は内』の方も子どもとしてみたいと思います。こうなりたい、ということもありますが、自分の中の福、よきもの、いいところ、大事にしたいこと…。ずっと自分の中にとどめておきたいことはなんでしょうか。

2月は幼稚園で大きな行事、生活発表会があります。劇ごっこや歌や楽器演奏など、これまでの幼稚園生活で楽しんだことを保護者の方に観ていただく会になります。5歳児は自分たちでお話を考えたり、音楽を聞いたりして、どんなことを、どう表現しようかと考えています。4歳児は先生と一緒にお話を作っていく面白さと、みんなで一緒にすることの楽しさを感じて劇遊びをしています。3歳児は、自分が何かになりきること、それを受け入れられることの楽しさを感じています。この子どもたちの姿、好きなこと・楽しいこと・面白いこと・やってみたいことに向かっていく素直さをいつまでも心のうちに大事にしてほしいと願います。子どもに関わる大人として、子どもたちの『福』を大事にできるように、また、子ども自身が『福』を大事にできる力を育てていけるようにしていきたいと思います。

< 昔遊びの会 >



折り紙



おはじき

3歳児・小学校で凧揚げ



5歳児・鬼の面作り



2月指導のねらい

- 3歳児 ○自分の思いを友達や先生に表したり、伝えようとしたりしながら遊ぶ。
○先生や友達と一緒に、歌を歌ったりなりきったりして表現する楽しさを味わう。
○生活に必要なことを自分でしようとする。
- 4歳児 ○自分の思いやイメージをのびのびと表現したり、友達と声や動きが合う心地よさを感じたりする。
○自分の気持ちや考えを伝えたり、友達の言葉や動きを受け止めたりして遊ぶことを楽しむ。
○冬の自然に触れたり、体を動かしたりして、戸外での遊びを楽しむ。
- 5歳児 ○学級の共通の目的に向かって友達と考えや力を出し合い、互いの良さを認め合いながら取り組み、やり遂げた満足感を味わう。
○自分の課題に向け工夫したり挑戦したりしてできるようになった喜びを味わう。
○戸外で遊びながら季節の変化に気づき、喜びや驚きを友達に伝える。